

麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

69

平成28年
10月15日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

第4回 Neurosurgery Update in Hiroshima 市民公開講座 「困難な脳梗塞治療 現在と未来」の開催について

Neurosurgery Update in Hiroshimaは、事務局を荒木脳神経外科病院に置く団体で、一年に1回講演会等を開催し今年で4回目となります。

このたびは、市民公開講座『日本の名医から脳卒中を学ぶ 困難な脳梗塞治療 現在と未来』と題し、平成28年8月11日(祝)、広島県医師会館(広島市東区二葉の里)にて、広島県医師会他、多くの団体及び企業様より御後援、御支援を頂き、開催することができました。

プログラム

開会挨拶： 県立広島病院 院長 木矢克造先生

会長挨拶： 医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院 理事長 荒木 攻

来賓挨拶： 広島県医師会 会長 平松 恵一先生

特別講演1. 座長: 社会医療法人社団陽生会 寺岡記念病院 理事長 寺岡 暉先生
「脳梗塞の症状と治療の実際」

東京大学大学院医学系研究科脳神経外科学 教授 齋藤 延人先生

特別講演2. 座長: 広島大学医学部脳神経外科 教授 栗栖 薫先生
「これから増える脳梗塞、その最新治療」

東北大学大学院医学系研究科脳神経外科学分野 教授 富永 悌二先生

閉会挨拶： 社会医療法人祥和会脳神経センター大田記念病院 理事長 大田 泰正先生



荒木会長



齋藤教授



富永教授

齋藤教授、富永教授ともに、脳卒中は、「様子見はとにもかくにも命取り。時間との勝負」と力説され、「Time is Brain」を掲げ予防キャンペーンを展開した実例をあげられる等、一般市民にわかりやすい説明をして頂きました。また、最新治療では、ES細胞、IPS細胞、患者自身から取り出した体性幹細胞、Muse細胞などに注目が集まっている等、再生療法の研究についてもお紹介して頂きました。

このように、日本を代表する名医二人にご講演を頂き、大変有意義な市民公開講座となり、本会が盛会に開催できたことを心より感謝申し上げますと共に、皆さまの今後の益々のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

Neurosurgery Update in Hiroshima 会長 荒木 攻
医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院 理事長

もくじ

① 第4回 Neurosurgery Update in Hiroshima 市民公開講座

② 脳梗塞

③ 学会発表のご報告

④ 「30周年記念行事」について

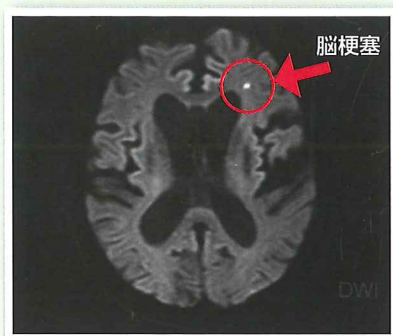
⑤ 連携医療機関のご紹介 —— 特定医療法人 あかね会 土谷総合病院 ——

脳梗塞

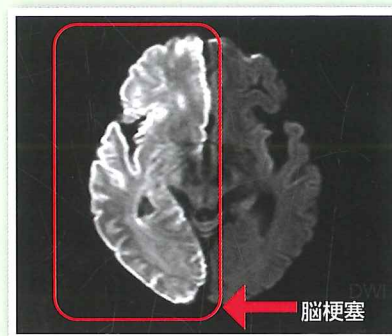
脳梗塞について

脳梗塞とは**脳血管が詰まり、脳に血液が流れなくなって障害が起こる**ものです。詰まる血管の大きさや場所、原因によって (1)ラクナ梗塞 (2)アテローム血栓性脳梗塞 (3)心原性脳塞栓症 に大別されています。

- (1) **ラクナ梗塞**は、脳の中の細い動脈が詰まってできる直径15mm未満の小さな梗塞です。日本人に多いタイプでしたが、最近では減少傾向です。
- (2) **アテローム血栓性脳梗塞**は首や脳の表面を通る比較的大きな血管の動脈硬化が原因となる梗塞です。食生活などのライフスタイルの欧米化と関係が深いとされ、増加しています。
- (3) **心原性脳塞栓症**は不整脈の一種である心房細動や、ある種の心臓病などで心臓内に血栓（血の塊）ができて、これがはがれて脳を栄養する動脈を詰めると、脳梗塞となります。元サッカー日本代表の監督や、元プロ野球の監督の脳梗塞が報道されましたが、実はこのタイプとされています。突然に発症し、**重症例が多い**という特徴があります。心房細動は高齢者に多いので、心原性脳塞栓症も増加すると予想されています。



ラクナ梗塞

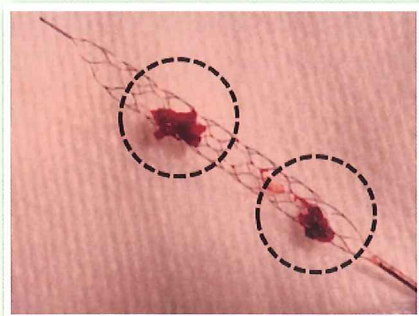


心原性脳塞栓症

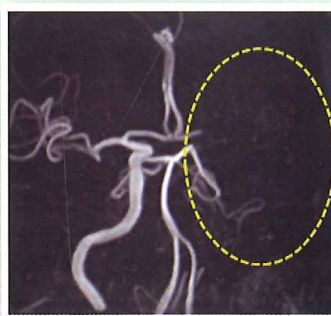
脳梗塞治療は？

脳梗塞発症後のできるだけ早い段階で治療を開始しなければいけません。

薬物療法としては (1) 少量ウロキナーゼ静注法 (2) 抗凝固療法 (3) 抗血小板療法 (4) 血液希釈療法 (5) 脳浮腫軽減療法 (6) 脳保護療法などがありますが、これらの治療法は「症状を改善させる」よりも「これ以上悪くならないように」する消極的治療でした。しかし、脳梗塞のタイプによっては治療効果が乏しく、症状が悪くなってしまうことも度々でした。そこで、近年では脳梗塞に陥る前に**積極的に** (1) 血栓を溶かすt-PA静注療法や (2) 血栓を取り除く**血栓回収術（血管内手術）**が行われるようになりました。治療を行える患者さんに制約はありますが、当院でも24時間体制でこれらの治療に取り組んでいます。血栓回収ではうまく血栓が回収できれば（図1）血管が再開通し（図2）、臨床症状が劇的に改善する症例も稀ではなくなっています。



(図1) 回収された血栓



血栓回収前のMRA



(図2) 血栓回収後のMRA

次回は血栓回収について詳しく解説します。

診療部門長 脳血管内治療科主任部長 渋谷 正顕

学会発表の ご報告

当院が5～7月に全国規模の学会で発表した演題をご報告いたします。
今後も医療の質の向上を目指して、職員一同学術活動を通して、
スキルアップを図っていききたいと思います。



第51回 日本理学療法学会 日時：5月27日～5月29日 会場：札幌コンベンションセンター、 札幌市産業振興センター(北海道札幌市)	重度脳卒中患者に対する高頻度歩行練習が 日常生活動作能力に与える影響 ー病棟でのトイレ実施の有無に着目してー	リハビリテーション部 瀧 慎吾
第8回 日本訪問 リハビリテーション協会学会大会 日時：6月17～6月18日 会場：船堀タワーホール(東京都江戸川区)	統合失調症を有する片麻痺利用者が バッティングセンター体験で得た効果と訪問療法士の役割	リハビリテーション部 内田 瑞希
第25回 日本脳ドック学会総会 日時：6月9日 会場：軽井沢プリンスホテルウエスト (長野県北佐久郡)	磁場強度の違いによる脳動脈瘤検出率の比較検討	検査部 診療放射線科 前田 忠紀
第66回 日本病院学会 日時：6月23日～6月24日 会場：盛岡市民文化ホール、 岩手県民情報交流センター (岩手県盛岡市)	当院回復期リハビリテーション病棟での褥瘡発生状況について	診療部 藤井 辰義
	小規模病院における日本輸血・ 細胞治療学会I&A受診の取り組みと効果	検査部 臨床検査科 尾茂麻衣子
第19回 日本臨床脳神経外科学会 日時：7月23日～24日 場所：ホテルガーデンパレス (埼玉県熊谷市)	低髄液圧症候による片側硬膜下血腫が疑われた1例	診療部 渋谷 正顕
	当院における Door to Puncture time短縮に向けた取り組みの検討	診療部 荒木 勇人
	回復期リハビリテーション病棟における 尿路感染症発症に関する臨床的特徴の検討	看護部 鈴木 桂子
	拒食・リハビリテーション拒否のある患者への アプローチの1症例	看護部 山根 和恵
	軽症脳梗塞の再発予防のための退院指導 ー再発危険因子スクリーニングシートの導入ー	看護部 笠坊 里子
	転倒転落における離床センサーの有用性	看護部 胡子 美希
	退院時薬剤情報提供における薬剤師の取り組み	薬剤部 田中 政俊
	当院回復期リハビリテーション病棟における 運動FIM利得に関わる因子	リハビリテーション部 清水 真宏
	訪問リハビリ経験療法士による退院支援 ー入院中からの訪問移行に向けた取り組みー	リハビリテーション部 栗原 彩子
	回復期リハビリテーション病棟退院支援における 療法士経験年数による支援差解消に向けた取り組み	リハビリテーション部 竹中久美子
	1日・1週間の介護スケジュールを用いた退院支援 ー介護未経験家族に対しての指導経験ー	リハビリテーション部 岩本 優士
	姿勢調整・咳嗽力強化を主体とした 段階的嚥下練習での取り組みについて	リハビリテーション部 大下 勇弥
	MRI検査における危険性	検査部 診療放射線科 若宮浩一郎
	当院、医療秘書課、医師事務作業補助者に求められるもの	診療補助部 医療秘書課 増成 倫子

「30周年記念行事」について

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、平成28年6月末をもちまして開設30周年を迎えました。

開設30周年を迎えられたことの喜びを職員の皆さんと分かち合いたいとの理事長の思いより、平成28年7月1日(金)、午後7時よりANAクラウンプラザホテル広島で職員232名、来賓参加13名、計245名による記念講演会及び祝賀会が盛大に開催されました。

記念式典については、第1部が荒木理事長による記念講演会、第2部が祝賀会という2部構成で、且つ参加者全員がテーブルに着座した上での開催となりました。

第1部の記念講演会は、「病院誕生の秘話」と題して、理事長が病院を開院するまでの経緯や苦労話、開院に至るまでに会った人達とのエピソード等を、当時の写真を交えて楽しく講演いただきました。

第2部祝賀会については、理事長先生による開会の挨拶で始まり、来賓紹介、来賓を代表し湯崎広島県知事の祝辞、当院理事3名と来賓者7名参加による鏡割りが行われました。

山木県議会議員の乾杯の発声後、各テーブルに洋食のコース料理が運ばれ待ちに待った、歓談【食事】の時間となりました。

それぞれのテーブルに運ばれてくる料理を美味しそうに口に運ぶ職員もいれば、コース料理に不慣れな職員は、ナイフとフォークに苦戦しつつ食べている姿もちらほら見られました。(笑)



会場



理事長による記念講演



湯崎広島県知事による祝辞



鏡割り



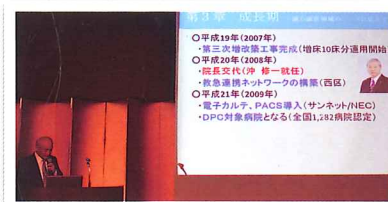
山木県議会議員による乾杯

しばらく歓談【食事】の時間を過ごした後、高木理事による「30年のあゆみ」(過去・現在・未来)と題したスライドによる講演を聞いた後、沖院長をリーダーとし各部署長約30名が登壇の上、当法人の今後の発展を祈念すべく全員による「がんばろうコール」が行われました。

最後に、30周年を記念して今秋新調される予定の「新ユニフォーム」が、荒木管理本部長司会により、選りすぐられた各部署の美男美女がモデルとなり、新しい制服に込める熱い思いやコメントを交えて、披露されました。

楽しかった時間はあっという間にすぎ、最後は荒木 勇人理事の挨拶で閉会を迎えました。

総務部長 山根 圭太郎



高木理事による講演



「がんばろうコール」



閉会の後、全員参加による集合写真も撮りました・・・!



特定医療法人 あかね会 土谷総合病院

住 所：〒730-8655 広島市中区中島町3番30号

T E L：082-243-9191(代表)

F A X：082-241-1865(代表)

診 療 科：心臓血管センター(循環器内科、心臓血管外科、小児科)、
内科、消化器内科、呼吸器内科、血液内科、内分泌内科、
腎高血圧内科、神経内科、外科、整形外科、リウマチ科、
泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、
皮膚科(創傷ケアセンター)、肛門科、麻酔科

理事長名：土谷晋一郎

院 長 名：土谷治子

病 床 数：一般病棟 394床(ICU 10床、NICU 3床)

病院URL：<http://www.tsuchiya-hp.jp/>



院長 土谷 治子先生

診療受付時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
8:30~11:30	●	●	●	●	●	—	—
12:30~16:30	●	●	●	●	●	—	—

※整形外科・外科・泌尿器科受付は8:30~11:00

※詳しくはお電話でお問い合わせください

※診療科により診療曜日が異なります。必ず受診を希望する診療科の担当表を病院ホームページにてご確認ください



土谷総合病院は、交通に便利な広島市の中心であり、世界遺産に登録されている原爆ドームがある平和記念公園の南側に隣接しています。24時間体制の救急機能を持った病院です。

2016年、当院は2つの大きな節目を迎えました。医療法人として50周年、当院の循環器科内がCCUを本格的に稼働して40周年という大きな節目です。そんな節目の年となった今年4月、心臓血管センターに不整脈の診断、治療を包括的に行なう「不整脈センター」を設立し、不整脈に対する様々な医療、社会的ニーズに対応できる体制を整えました。

また、当院は「西区在宅あんしんネット」に高次受入病院のひとつとして参加させていただいております。地域の先生方との連携を今まで以上に密に、そしてスムーズに行えるようにと考えております。

来年は昭和12年4月に外科土谷病院を開院して80年に、昭和42年に始めた透析治療は50年の節目の年になります。あかね会の理念である「いま求められている医療の最高レベルを目指すとともに、明日の医療のあり方に機能しよう」を忘れず、皆で努力してまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

1. 「医療の原点は救急である」
2. 快適な療養環境と接遇の提供
3. チーム医療の推進と相互啓発
4. 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
3. 医療に関して知る権利を尊重します
4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

平成28年9月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	主任部長 渡川	荒木(男)	院長 沖	副院長 江本	診療部長 加納	広大
		再診(2診)	荒木(男)	院長 沖	主任部長 渡川	診療部長 山崎	副院長 江本	医長 谷
	午後	初・再診(1診)	医長 谷	診療部長 山崎	広大	診療部長 加納	医長 谷	広大
		再診(2診)	太田			太田	副院長 江本	
脳神経内科	午前	3 診				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	3 診	診療部長 野村	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 藤井	診療部長 渡辺
	午後	3 診	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 渡辺	診療部長 野村	診療部長 渡辺	診療部長 野村
	午前	検査	診療部長 渡辺		診療部長 渡辺	診療部長 野村	診療部長 渡辺	
	午後	検査			診療部長 野村			
外 科	午前	4 診	診療部長 藤井					
脳神経外科 形成外科 消化器内科	午前	5 診			北野病院(形成) ※平本	理事長 荒木 (再診)		消化器内科 井上

診察時間

◆完全予約制

午前 9 時～12 時
(初診受付：午前 11 時 30 分迄)
午後 3 時～6 時
(初診受付：午後 5 時 30 分迄)

救急は 24 時間受付けております

※形成外科

平本先生(北野病院 形成外科)
第 2 水曜日 毎月 1 回

※井上名誉教授

第 2 土曜 毎月 1 回

医療法人光臨会

荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

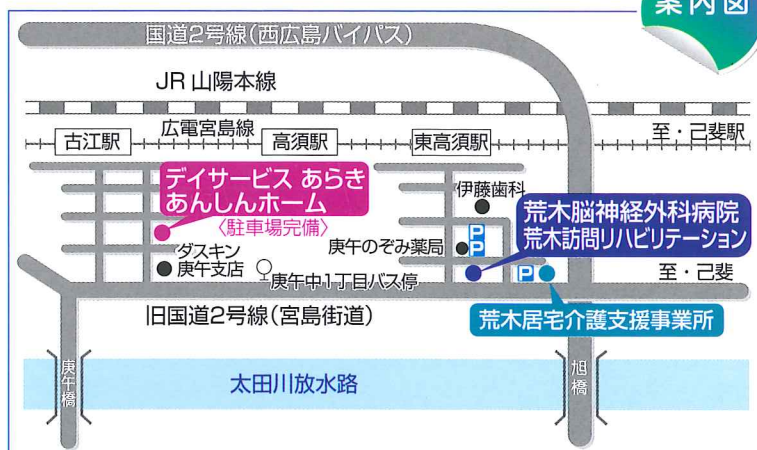
〒733-0822 広島市西区庚午中 2 丁目 11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北 2 丁目 1-4-201
TEL 082-507-6300



案内図



交通案内

- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前

お知らせ

11月6日(日) 広島サンプラザおよび西区埋め立て第5公園にて西区民祭りが行われ
当院も参加予定ですので、当院ブースにも是非お越しください。